

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	7. 美術館企画展事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	26,963	実施計画	第4章	明日へつながるまちづくり	151,131
							基本施策6	芸術・文化の振興	平成28年度 30,000
									平成29年度 31,000
							施策1	芸術・文化とのふれあいの場を提供します	平成30年度 30,132
								平成31年度 30,000	
								令和2年度 29,999	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	4,138	
本年度当初査定額	5,615	27,557

財源内訳	使用料及び手数料	諸収入				その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0				4,138	△4,138
本年度当初査定額	3,990	1,625				0	21,942

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 大正イマジュリィの世界展(佐倉ゆかりの水島爾保布らのイラスト等を紹介)、佐倉の作家展(佐倉にゆかりのあるアーティストの作品を紹介)、現代美術展(開館以来シリーズで紹介してきた現代美術を紹介)を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供します。</p>	<p>(事業の目的) 市民の美術に関する知識及び教養の向上を図り、芸術文化の振興に寄与します。</p>	<p>(事業の効果) ・幅広いジャンルの展覧会を開催することで、来館者の増加を図ります。 ・様々な芸術文化に触れることで、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 予算面から、大規模な独立企画展を開催することが難しくなっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 東京オリンピックによる海外客を見込み、日本独特のグラフィック文化を紹介する展示を行います。長年佐倉にアトリエを構え日展などで活躍された彫刻家久保浩の回顧展を行います。また、開館以来展示の柱の一つとしている現代美術の展示を行うなど、海外客を含めた美術愛好家や市内・近隣の観客層を開拓します。</p>	<p>(見積についての特記事項) 国内外の優れた芸術を身近に触れる機会を提供し、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	6,092	0	6,092
07	590	390	200
08	449	62	387
10	6,240	4,769	1,471
11	6,036	3,033	3,003
12	8,150	15,000	△6,850

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	14	01	08	04	14	00	美術館観覧料	2,973	3,990	4,647	△657
	21	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	1,165	1,625	1,205	420
差引一般財源								△4,138	21,942	△5,852	27,794